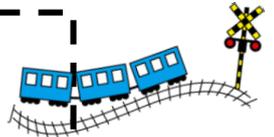


緑区はいかい高齢者 おかえり支援事業 模擬訓練を実施します

日時： 平成27年10月29日(木)
14:00 ~ 14:40頃

※11時現在、暴風・大雨・洪水・波浪警報が出ている場合は中止いたします

場所： 有松駅周辺



※ 当日、認知症役の方や訓練参加者が有松駅周辺を歩きます。
ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。



「はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練」とは…

町でちょっと気になる高齢者を見かけた時に戸惑うことなく声かけできるようになること、徘徊している人への「気づきの目」を養うこと等を目的としています。

当日は、実際に認知症役の方が徘徊し、訓練参加者には徘徊している方を発見し、声をかけ、支援する体験をしていただきます。

(はいかい高齢者おかえり支援事業については中面をご参照ください)

お問い合わせ先

緑区南部・北部いきいき支援センター

高齢者の皆さまの健康・福祉・介護などの身近な相談窓口です。

緑区南部いきいき支援センター 電話 052-624-8343

緑区北部いきいき支援センター 電話 052-899-2002

◇業務時間◇

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始(12/29~1/3)を除く)

主催 緑区地域包括ケア推進会議認知症専門部会



認知症の方への声かけのポイント

基本姿勢 認知症の人への心得 3つの「ない」

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない

具体的な対応 7つのポイント

● まずは見守る

認知症と思われる人に気づいたら、本人や他の人に気づかれないように、一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守ります。近づきすぎたり、ジロジロ見たりするのは禁物です。

● 余裕を持って対応する

こちらが困惑や焦りを感じていると、相手に伝わって動揺してしまいます。自然な笑顔で応じましょう

● 声をかけるときは1人で

複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ1人で声をかけます。

● 後から声をかけない

一定の距離で相手の視野に入ったところで声をかけます。唐突な声かけは禁物。「何かお困りですか」「お手伝いしましょうか」「こちらでゆっくりどうぞ」など。

● 相手に目線を合わせてやさしい口調で

小柄な方の場合は、体を低くして目線を同じ高さにして対応します。

● おだやかに、はっきりした滑舌で

高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくりとはっきりした滑舌を心がけます。早口、大声、甲高い声でまくしたてないこと。その土地の方言でコミュニケーションをとることも大切です。

● 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

認知症の人はせかされるのが苦手です。同時に複数の問いに答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら、会話しましょう。相手がたどたどしい言葉でも、ゆっくりと聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきます。

はいかい高齢者おかえり支援事業 おかえり支援サポーター・協力事業者募集

はいかい高齢者おかえり支援事業は、認知症の方の徘徊による事故を防止するため、地域の皆さんの協力を得て、徘徊されている方を早期に発見する取り組みです。

徘徊のおそれがある方の情報を登録した上で、その方が行方不明となった場合に、家族等からの依頼により、行方不明となった方の身体的特徴や服装等の情報をおかえり支援サポーターや協力事業者に対してメールで配信し、情報提供をお願いするものです。



おかえり支援サポーターとは…

おかえり支援サポーターとは、この事業に協力いただく方々のことです。(市内にお住まいの方に限らず、市外にお住まいの方も「おかえり支援サポーター」になることができます。)

携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録いただき、検索協力依頼のメールを受けとった場合に、可能な範囲で捜索のための情報提供にご協力いただけます。

- ◆登録費用◆無料(ただし、メール送受信や登録用ホームページへのアクセスに要する通信費等は登録者負担)
- ◆登録方法◆下記のQRコードを読み取り、アクセスしたページから空メールを送信するか、下記のメールアドレスに空メールを送信してください。(詳しい登録方法は、裏面をご覧ください。)

【QRコード】



【メールアドレス】 okaeri@sg-m.jp

- ※登録時に情報をほしい地域(区)を選択することができます。
- ※夜間のメール配信の希望を選択することができます。
- ※検索協力依頼以外にも、定期的に認知症に関するイベント等の情報をメールで配信します。

協力事業者も募集しています！

事業者(団体)としてこの事業に協力いただく協力事業者も募集しています。協力事業者と認定された場合には、市から認定証を交付します。登録を希望される場合には下記問合せ先にてご連絡ください。(メールの件名は「協力事業者登録」とし、本文に①団体名、②担当者名、③連絡先を必ずご記入ください。)

「はいかい高齢者おかえり支援事業」ってなに？

はいかい高齢者おかえり支援事業は、認知症の方の徘徊による事故を防止するため、地域の皆さんの協力を得て、徘徊されている方を早期に発見する取り組みです。

徘徊のおそれがある方の情報を登録した上で、その方が行方不明となった場合に、家族等からの依頼により、行方不明となった方の身体的特徴や服装等の情報をおかえり支援サポーターや協力事業者に対してメールで配信し、情報提供をお願いするものです。

※「おかえり支援サポーター」とは、この事業に協力いただく方々のことです。（市内にお住まいの方に限らず、市外にお住まいの方も「おかえり支援サポーター」になることができます。）



☆事業を利用するためには事前に登録が必要です☆

だれでも登録することができるの？

登録することができるのは、名古屋市内に在住し、徘徊のおそれがある認知症の方(若年性認知症の方を含む。)です。なお、市内の介護保険施設や認知症高齢者グループホーム等を利用されている方も登録することができますが、親族や成年後見人等の同意が必要となります。

登録するにはどうしたらいいの？

- ◆受付窓口◆登録希望者の居住地を担当する「いきいき支援センター」
- ◆受付時間◆月～金曜日(祝休日・年末年始を除く。)午前9時～午後5時
- ◆登録費用◆無料
- ◆登録方法◆登録希望者の親族・成年後見人等、または利用している施設の職員の方に、登録届を受付窓口までご持参いただけます。

※登録届は、いきいき支援センターで配布しているほか、名古屋市公式ウェブサイトからダウンロードすることもできます。

【名古屋市公式ウェブサイト <http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000038313.html>】